



## なかよし保育園開園！



落成式



4月4日、土佐山田町山田に新築した『なかよし保育園』の落成式が行われました。

この保育園は、子育て支援の充実策を示した香美市すこやか子育てプランに基づき新設する保育園の一つで、施設は香美市産木材を使用した木造平屋建てで、さまざまな安全性に配慮したものとなっています。また、子育て支援センターが併設されており、子育て相談や一時保育、親子の交流の場の提供などのサービスを実施します。新設に伴う再編対象となったのは山田・明治・楠目の3園。長年、地域で愛されてきた歴史に幕を下ろすことになりました。



わ〜い

4月6日には、初めての入園式が行われ、児童は満面の笑みを浮かべ、『新しい、きれい』などの歓声をあげ、さっそく遊具で元気に遊んでいました。

## 間伐体験！物部川環境バスツアー



3月8日、物部川流域3市（南国市・香南市・香美市）で構成する『物部川交流ふるさと交流推進協議会』と流域住民で組織する『アクア・リプルネットワーク』の主催により物部川環境学習バスツアーが行われました。

ツアーでは『川を生み出す森林』について説明が行われ、大法寺の市有林で、使い慣れないのこぎりを手に間伐体験が行われました。



▲『たてひきのこ※』の説明をするアクア委員の原さん

昼食後は、間伐体験で使用したのこぎり等の木を切る道具についての話があり、参加者は真剣に聞いていました。他にも薪割り体験も行われ、初めての薪割りに積極的に挑戦していました。その後は、山田堰・舟入川の川干の見学が行われ、私たちの生活を支えている物部川について学習することができました。

※たてひきのこ 木材を板に加工するためののこぎり



南海地震に備えて  
防災訓練

▲模擬消火の様子

3月28日、小島防災会（土佐山田町）で夜間の避難訓練が行われました。

午後8時に高知沖を震源とする巨大地震が発生したという想定で、42世帯88人と土佐山田消防団明治分団が参加しました。今回は、大きな揺れによりライフラインが寸断され、老朽した家屋の一部で倒壊し負傷者が出たため、情報伝達と避難場所まで担架とリヤカーによる搬送や火災発生を想定したバケツリレー、消防団員の指導による水消火器を使った模擬消火が行われました。

地震は昼夜を問わず、いつ起こるか分かりません。当日は、肌寒い夜でしたが、子どもからお年寄りが集まり、地域が一つになって取り組む訓練が行われました。



泰山公園に野鳥の森が完成

自然林を活かした山林に遊歩道・東屋・展望台を  
設けた野鳥の森

野鳥の森

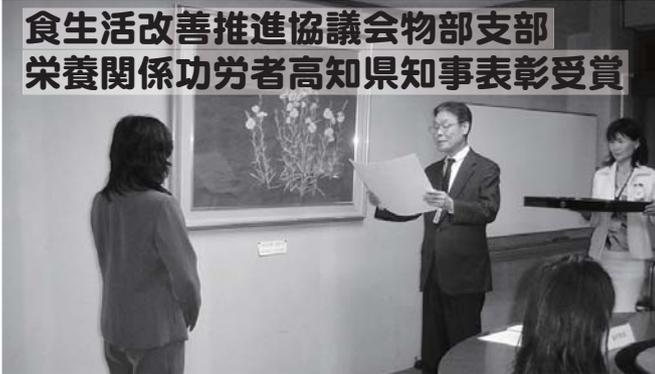
4月1日より、泰山公園に新しく野鳥の森が完成し西駐車場も駐車できるようになりました。これにより公園西側からの入園も可能となりました。

西駐車場



普通自動車85台、軽自動車5台、障害者優先2台、合計92台が駐車可能

食生活改善推進協議会物部支部  
栄養関係功労者高知県知事表彰受賞



3月24日、地域住民の健康を保持増進するための、食生活改善活動の推進に貢献したことがたたえられ、市食生活改善推進協議会物部支部が、栄養関係功労者高知県知事表彰を受賞しました。これからのますますのご活躍を期待します。

表彰を受けた岡山ユリ子支部長からの一言

『約30年間会員ひとりひとりが懸命に活動した結果、この賞を頂けたと思います。これを励みにまた地域活動を頑張ります』

シニア海外ボランティア  
倉田宗良さんタイの工科大学へ



3月23日からラチャモンコン工科大学ハントラ校（タイ）へ、シニア海外ボランティアとして派遣される倉田宗良さん（土佐山田町楠目在住）が、3月17日、市長を表敬訪問されました。倉田さんはこれまでに、植物病理学（野菜・稲・果樹・花などに発生する病害の発生生態の解明、病害虫防除農薬の薬効・薬害の試験等）に関わってきました。今回タイ国で、有機農業を進めるにあたり病害関係の援助・協力を要請していることを知り、応募を決意したそうです。倉田さんは2年間現地で指導を行う予定です。



## 2区間で新記録! 第3回香美市駅伝競走



3月15日、土佐山田町大平森林総合センター周辺で、第3回香美市駅伝競走が開催されました。参加した選手は懸命にタスキをつないで力走し、2区間で新記録が生まれました。

- 2位 鏡野中オールドボーイズ&ガールズ (42分24秒)
- 3位 香美市消防A (43分35秒)
- 4位 鏡野中ヤングボーイズ (44分10秒)
- 5位 マーシーズ (44分23秒)
- 6位 山田高校ソフトボール部 (45分14秒)
- 7位 山田高校陸上ソフト連合 (46分41秒)
- 8位 山田高校バスケット男子スラムダンカーズ (47分3秒)

### 優勝

奥村塾市駅伝特別対策チームA  
(41分43秒)  
1区 山下聡  
2区 小松伯聖  
3区 野町貴弘  
4区 公文雅樹  
5区 中村祐介

〔結果〕 21チーム参加

3月8日、香北町吉野の香北グラウンドで、第1回香美市少年ソフトボール大会が開催されました。

## 第1回香美市少年ソフトボール大会 香北ジュニアが優勝



1チームで決勝を行った結果、攻守に優れた『香北ジュニア』が優勝し、第1回目の栄冠を手に入れました。

大会には安芸郡から須崎市までの小学生6チームが参加し、関係者や保護者から、子どもたちの懸命なプレーに「ナイスバッティング!」「そこで、止めて!!」と歓声や指示が盛んに飛んでいました。

小さな背中に大きな背番号を背負った小学2年生から6年生までの選手80名が、リーグ戦で各2試合を戦い、1位チームで決勝を行った結果、攻守に優れた『香北ジュニア』が優勝し、第1回目の栄冠を手に入れました。

〔区間賞〕 各区間の距離は、奇数区間が2・8km、偶数区間が1・8km。  
1区 大石一心 (鏡野中オールドボーイズ&ガールズ) 区間新9分6秒  
2区 小松伯聖 (奥村塾市駅伝特別対策チームA) 6分23秒  
3区 小松祐介 (香美市消

防A) 区間新9分25秒  
4区 小松真也 (鏡野中オールドボーイズ&ガールズ) 6分18秒  
5区 中村祐介 (奥村塾市駅伝特別対策チームA) 9分1秒